

不登校・高校中退・発達障がい
震災復興自立支援セミナー&シンポジウム

不登校解消と自立、民間教育の取り組み

□ 基調講演

不登校解消へ、星槎名古屋中学校の取り組み

講師：安部 雅昭氏 学校法人国際学園
星槎名古屋中学校 校長

星槎名古屋中学校は、名古屋市の「旧名古屋市立六反小学校を活用した不登校対応の私立中学校誘致事業提案競技」において、学校法人国際学園が選定され、平成24年4月に開校した。安部先生は初代星槎国際高等学校仙台学習センター長として県内の問題を抱えた生徒指導にあった経験もある。



□ シンポジウム

不登校解消と自立、民間教育機関の取り組みと連携

パネリスト(敬称略) 星槎名古屋中学校 安部雅昭

フリースクールだいと 石川昌征

キャリアプランニング(株) 桑名 暢

家庭教師のアップル 富山 明

コーディネーター ミヤギユースセンター 土佐昭一郎

平成26年6月14日(土)

- ・ 時 間：午後1時～4時
- ・ 場 所：多賀城市市民活動サポートセンター
- ・ 参加費：無料(予約不要)

多賀城市市民活動サポートセンター リニューアル&開設6周年応援イベント

【お申込み&お問合わせ先】

- ・ 星槎国際高等学校 仙台市宮城野区宮千代2-18-7 022-231-5450
- ・ ミヤギユースセンター 仙台市宮城野区榴岡2-2-8-203 022-256-7977

共催：星槎国際高等学校仙台学習センター/NPO法人ミヤギユースセンター

後援：宮城県教育委員会/多賀城市教育委員会

協力：フリースクールだいと・家庭教師のアップル・キャリアプランニング

学校法人国際学園 星槎名古屋中学校

他県において運営されている中学校、高等学校での指導経験から、不登校等の課題を抱える生徒の特性等に鑑み、精神的な自立を前提にした生徒の認知欲求と知的好奇心に適切な教育が必要であるとの考えを基本においた提案であった。指導方針には、「共感理解教育」や「基本的な生活習慣と社会性」等を掲げ、情報通信技術等を活用した不登校生徒への段階的指導や、複数教員による協力指導の徹底等、生徒一人ひとりの状況に最適化した社会適応、社会的自立への取組みに繋がる指導を学校運営の柱に据えている。特に、個別指導計画書の作成などにより不登校等の背後にある問題を詳細に分析しながら個別に対応しようとする姿勢が読み取れる点や、教員に対する専門研修をより実効性のあるものとするため、系列の大学や研究機関と連携した具体的な計画が提案されていた点等が高く評価された。

(名古屋市の「旧名古屋市立六反小学校を活用した不登校対応の私立中学校誘致事業提案競技」決定の概要/抜粋)

講師・パネリスト プロフィール

安部 雅昭 (あべ まさあき)

不登校及び発達障害の小中高生へのソーシャルスキルトレーニングなどの教育活動を実践。また、保護者へのコンサルテーション、教育相談を実施。コーディネーター養成講座や教員免許更新講習など、教育関係者への発達障害・不登校対応などに関する教育講演を多数開催。星槎国際高等学校仙台学習センター長、NPO法人星槎教育研究所東北支部長などを歴任。

現在、星槎大学講師、星槎名古屋中学校校長など。

(教育カウンセラー、特別教育支援教育士、SST普及協会会員、LD学会会員)

共著：クラスで育てるソーシャルスキルなど

石川 昌征 (いしかわ まさゆき)

公立高校教諭、私立高校教諭を経て、「関り合う学校」を目指し「フリースクールだいと」を設立。不登校小中学生の学び場所、通信制高校サポーター校としての高校生の学び場所を提供し、「知識教育と「共感教育」を展開している。進路指導に重点を置き、大学、専門学校の合格など多数の指導実績がある。県内外の保護者対象の講演、企業向けの講演も多数。

現在、フリースクールだいと代表、だいと児童クラブ理事長、星槎大学キャンパスディレクター
(小・中・高校教員免許、特別教育支援教育士、教育カウンセラー、LD学会会員)

桑名 暢 (くわな とおる)

平成19年4月にキャリアプランニング株式会社を設立。高校生から大学生までを対象とした就職ガイダンスや東北地区の高校を対象とした進学希望者向けのガイダンス企画などを行っている。また、高等学校や大学だけでなく、宮城県教育庁主催の高校生就職支援事業や山形県若者就職支援センター主催の高校生就職支援事業等も実施している。年間約10,000名の中学生・高校生から大学生とその保護者のために講演活動も行っている。「わかりやすく聞きやすい話」を心がけ、若者の未来のために奔走中。

現在、キャリアプランニング株式会社代表取締役 (登録キャリアコンサルタント)

土佐 昭一郎 (とさ しょういちろう)

中・高不登校生や高校中退者への学習支援と進路指導を主とした自立支援の場として平成13年、NPO法人ミヤギユースセンターを設立。中学不登校の高校進学、高校中退者や中卒者の高卒定試験合格、合格後の大学・専門学校進学、就職など、設立以来多くの実績がある。

その指導経験から不登校対象の進路説明会、教育相談会など開催。大学や高校での講演の他、県内外で保護者向け、支援者向けの講演も多数実施している。

現在、ミヤギユースセンター理事長、(一財)地域創造基金みやぎ理事、高校講師など。

(中・高校教員免許、産業カウンセラー、登録キャリアコンサルタント、
教育カウンセラー、LD学会・日本キャリア教育学会会員)

富山 明 (はたけやま あきら)

1968年 宮城県生まれ。東北大学大学院修了。20年前に、県内の公立学校で教員として勤務したのち、1人ひとりのニーズにあわせた教育サービスを提供する「個別教室・家庭教師のアップル」を1996年に創業。現在、仙台市では10教室展開。家庭だけではなく、学校法人や学習塾への講師派遣業務も行う。また、発達障がいのあるお子さまへの学習支援事業を、病院、NPO等と取り組み、企業として日本財団・パートナーシップサポートセンターよりパートナーシップ賞を受賞。本年は、一人ひとりの良さをいかす事業として東北地方から1社のみ経済産業大臣より「ダイバーシティ経営企業100選」を受賞。児童館、学校からの依頼で「やる気のもとを育てるほめ方」の講演を行っている。

現在、「家庭教師・個別教室のアップル」を運営する株式会社セレクトィー代表

(一財)学習能力開発財団 理事長